

桜川市(さくらがわし)

	〒 309-1293 〈住所〉 桜川市羽田1023番地 〈TEL〉 0296-58-5111 〈FAX〉 0296-58-5115 〈HP〉 https://www.city.sakuragawa.lg.jp 〈e-mail〉 info@city.sakuragawa.lg.jp	地域指定 都市開発(一部区域) 過疎	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 消防 ごみ 火葬場 県西総合公園 筑西遊湯館	法人番号 8000020082317 公営企業 <small>※令和6年3月31日現在</small> 法適用(上水 病院 公共下水 農業集落排水 特定地域生活排水)
	類型 I-1 地方公共団体コード 082317 面積 180.06 km ²			

<行政組織>

①長等(令和6年5月1日現在)

長	おおつか ひでき 大塚 秀喜 (62歳)	任期	令和7年10月29日
		就任回数	3期目
副市長	石川 武彦		

②議会(令和6年5月1日現在)

議長	萩原 剛志	副議長	市村 香
任期	令和8年9月23日	条例定数	16人
党派別	現議員数 16人 公明1人、共産1人、無所属14人		

③職員数(令和5年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
	367	288	38
一般行政職の平均給料月額	2,889 百円	ラスパイレ ス指数 97.9	地域手当 補正後 ラス指数 97.9
全職員数の推移	令和2年4月1日	令和3年4月1日	令和4年4月1日
	368	374	368

④機構図(令和6年4月1日現在)

〈市長〉-〈副市長〉

市長公室 - 秘書広報課、企画課、職員課、公共施設建設課
 総務部 - 総務課、財政課、税務課、収税課、防災課、岩瀬庁舎総合窓口課、真壁庁舎総合窓口課、大和庁舎総合窓口課
 総合戦略部 - ヤマザクラ課、地域開発課
 市民生活部 - 市民課、国保年金課、生活環境課
 保健福祉部 - (福祉事務所)社会福祉課、児童福祉課、高齢福祉課、介護保険課、健康推進課、やまと認定こども園
 経済部 - 農林課、商工観光課
 建設部 - 建設課、都市整備課
 上下水道部 - 水道課、下水道課
 会計管理者 - 会計課
 〈教育長〉
 教育委員会 - 学校教育課、学校給食センター、教育指導課、生涯学習課、スポーツ振興課、文化財課

〈議会〉
 議会事務局
 〈行政委員会〉
 監査委員(総務課内)
 公平委員会(総務課内)
 固定資産評価審査委員会(総務課内)
 選挙管理委員会(総務課内)
 農業委員会事務局
 桜川市水田農業振興室

<概要>

①沿革

平成17年10月1日 合併 岩瀬町 真壁町 大和村

②地勢・風土等

桜川市は首都圏から70km圏内、茨城県の中西部に位置し、北部の鏡ヶ池に端を築き霞ヶ浦へ流れる桜川が市の中央を南下している。桜川を中心に西部は畑作地域、東部は田園地帯となっており、北から東側を筑波山に連なる山々に囲まれた自然豊かな地域となっている。「ヤマザクラと市民の幸せが咲くまち 桜川」を将来像に定め、市民一人ひとりの個性が結びつくことにより、みんなが笑顔で幸せを感じられるまちを目指している。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和6年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	22,407	20,963	19,359	18,105
	女	23,266	21,669	19,763	18,309
	合計	45,673	42,632	39,122	36,414
世帯数	13,632	13,585	13,453	13,522	

④有権者数(令和6年3月1日現在) ⑤高齢人口割合 (R6.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 36.0%
	16,400	16,719	33,119	

<産業・経済>

①生産・所得(令和3年度)

市町村内総生産	1,229 億円	住民所得	1,129 億円
		人口1人当り住民所得	2,938 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和3年度)		就業人口(令和2年国調)	
第1次	3,951	3.2%	1,341	7.2%
第2次	47,736	38.8%	6,487	34.7%
第3次	70,434	57.3%	10,864	58.1%
総額・総数	122,915	-	18,692	-

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (令和2年2月1日)	農家数	1,872	主業農家数	154	農業就業人口	2,603
	事業所数	206	従業者数	4,135	製造品出荷額等 (R3.1.1~12.31)	104,954
製造業 (令和4年6月1日)	事業所数	394	従業者数	2,153	年間販売額 (R2.1.1~12.31)	41,631
	卸・小売業 (令和3年6月1日)					

④特産物

常陸秋そば・小玉すいか・酒寄みかん・福来みかん唐辛子・オリンピア(ぶどう)・みかげ石・石材加工品・梵鐘・清酒・べっ甲

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和3年度決算	令和4年度決算	増減率
歳入	23,008,475	23,631,784	2.7
歳出	20,850,865	21,703,180	4.1
形式収支	2,157,610	1,928,604	-
実質収支	1,834,929	1,702,064	-
単年度収支	△ 450,413	△ 132,865	-
実質単年度収支	150,267	△ 132,243	-

②主な歳入・歳出(令和4年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	23,632	-	624	2.7
地方税	4,767	20.2	83	1.8
地方交付税	6,151	26.0	△ 34	△ 0.5
国庫支出金	4,264	18.0	17	0.4
地方債	2,651	11.2	717	37.1
うち臨財債	188	0.8	△ 468	△ 71.3
その他	5,799	24.6	△ 159	△ 2.7
うち繰入金	210	0.9	82	64.1
歳出	21,703	-	852	4.1
義務的経費	7,846	36.1	△ 666	△ 7.8
人件費	2,868	13.2	0	0.0
扶助費	3,432	15.8	△ 677	△ 16.5
公債費	1,546	7.1	11	0.7
投資的経費	4,457	20.5	1,623	57.3
普通建設事業費	4,457	20.5	1,623	57.3
うち補助	451	2.1	△ 319	△ 41.4
うち単独	2,082	9.6	805	63.0
その他の経費	9,400	43.4	△ 105	△ 1.1
うち繰出金	1,663	7.7	41	2.5

③主要指標(令和4年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (13.08)
連結実質赤字比率	- % (18.08)
実質公債費比率	7.7 % (25.0) [6.4]
将来負担比率	31.7 % (350.0) [22.4]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和5年度)	0.462	[0.667]
経常収支比率	87.6 %	[91.0]
標準財政規模(令和5年度)	11,826 百万円	[16,430]
地方債現在高(A)	21,182 百万円	[26,058]
債務負担行為支出予定額(B)	3,178 百万円	[5,022]
積立金現在高(C)	10,030 百万円	[8,018]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	14,330 百万円	[23,061]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和4年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	1,772,668 (35.9)	1,723,296 (36.2)	97.2 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	234,273 (4.7)	230,368 (4.8)	98.3 [98.7]
固定資産税 (構成比)	2,483,815 (50.3)	2,377,438 (49.9)	95.7 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	4,935,901	4,766,993	96.6 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和4年度) ※1は令和5年度

小学校 ※1	8 校	体育館	6 か所
中学校 ※1	4 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	0 園	老人福祉施設	29 か所
保育所 ※1	0 か所	病院・一般診療所	23 か所
認定こども園 ※1	6 園	道路改良率	35.1 %
図書館	0 か所	道路舗装率	47.7 %
公営住宅	351 戸	上水道等普及率	92.7 %
公民館等	3 か所	汚水処理普及率	70.8 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
人生応援プロジェクト事業	R6	・通勤支援、移住支援、若者支援、子育て支援、高齢者支援等の各種支援事業	201
新庁舎建設事業	R6	・市役所新庁舎の建設事業	1,435
桜川筑西IC周辺地区開発整備事業	R6	・大和駅北側と国道50号に挟まれた区域のまちづくり事業	279
上曽トンネル整備事業	R6	・桜川市と石岡市を結ぶ市道M2753号線のトンネル整備事業	227
ヤマザクラの里づくり事業	R6	・「日本を代表する山桜の里」の価値を確立する山桜を守り育て広める事業	38

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・国際交流事業
- ・イノシシの捕獲等に対する委託料、補助金事業
- ・定住促進助成事業
- ・空家対策事業
- ・ふるさと応援寄附金事業
- ・地域おこし協力隊事業
- ・小・中学校適正配置計画推進事業

<特色ある行政>

- ・山桜を活かしたまちづくり